



ダンプカーの通行対策の状況

★現状の対策

朝倉市や工事関係先に、地域として要望した結果、今日までに完了した対策は、次の通りです。

- ①6丁目の市道幹線の全面舗装が完了しました。
- ②『ダンプ車両最徐行 朝倉市建設課』の看板を街の入り口4か所に設置しました。
- ③大型車通行時のセンターラインへのはみ出し防止のため、街路樹の枝打ちが終わりました。



舗装完了の市道田代矢野竹線(6丁目)



6丁目東側の看板



7丁目西側の看板

★今後の工事車両の通行見通し

街区によっては、まだ舗装の修理が行われていない道路がありますが、市内の豪雨災害復旧工事や小石原川ダムの工事は、依然として続きます。

○災害復旧の土砂搬出入

復旧計画は、災害後5年かけて実施するとされていますので、H34年(2022年)3月までは、ダンプカーの通行が続く予定です。

寺内ダムや佐田川上流の川底に溜まった土砂の浚渫は、これからです。

○小石原川ダム工事による迂回路

ダム工事はH32年(2014年)3月に完了するとの事です。現在、かなり多くの工事車両が通行しているようなので、いつまで大型車両の通行が続くのか、質問しています。

また、工事現場を通過する国道工事が終わらないと、街内を通る市道(田代矢野竹線)が迂回路としての使用が終わりませんので、迂回路使用の終了時期を確認しています。

★今後の対策

工事車両の通行による生活環境への悪影響を防ぐため、常に必要な補修等を要望していく必要があります。来年度は、舗装改修が行われてない7丁目の市道幹線の工事を要望しています。また、工事車両による騒音や振動の防止に努めるように、関係機関に要望し、場合によっては必要な対策を講じてもらいます。

工事車両と交通事故を起こさないように、私達も安全運転を心がけましょう。

(福元記)



★秋季一斉清掃のご案内

10月20日(土)に秋季一斉清掃を実施します。予備日は、10月21日(日)です。

詳細は、10月中旬の広報配布時にご連絡します。

また、清掃終了後、5丁目、7丁目の草木捨て場の清掃を実施しますので、日頃ご利用される方は是非、ご参加、ご協力をお願いします。

(区会役員会)



★街に出没する野性動物について

今年を年間を通じて、街内での野生動物の出没情報が多数寄せられています。

9月の初めには、子どもの通学時間帯に、大きなサルが街内道路を歩いていたとの情報が寄せられ、万一の事故などが懸念されます。朝倉市農林課林務係に報告し、対策を要望していますが、現状では対処できていません。

今回、野性サルと遭遇した場合の注意点等をお知らせしますので、ご参考にしてください。また、目撃された場合は、詳しい情報を区会や西ビルにお寄せいただくようにご協力をお願いします。

★街に出没する「サル」に遭遇したとき！

エサをやらない！ 食べ物を見せない！

近づかない！

目を見ない！

大声を出さない！

脅かさない！

心配な時は警察、市役所に連絡する

野性のサルは危険な動物です！！



野生のサルは危険な動物です。しかし害獣でないため、法律では簡単に駆除できません。今後出没が頻繁になったり、何かの被害が発生した場合は、法申請により対策ができるそうです。まずは被害に遭わないように、又自分自身の身を守ってください。特に子供たちには、注意するように、十分に上記の事を伝えてください。

★今後の野生動物対策

野生動物(害獣)対策の罾は継続して仕掛けていますが、春から2頭のシカを捕獲したのみです。今後罾の場所を変えたりして、捕獲を継続する予定です。

周辺では、電気柵の設置や太陽光発電所の山林の伐採が進み、街に野生動物の出没が増えると予想されます。今後も、朝倉市には、対策をお願いしていきます。

(朝倉市農林課林務係との打ち合わせ)

(街に出没する野生動物)



(左上段から イノシシ、シカ、タヌキ、アナグマ、アライグマ、イタチ)

—編集後記— 寺内ダムに流れ込んだ土砂の量がすごいらしい！

最近、寺内ダムの水が少ないことに気付かれた方も多そうですね。ダム事務所に聞くと、例年より夏場の降雨量が少なかったようです。その逆に昨年の災害で、ダムが出来て40年間で湖底に溜った2倍の土砂が流れ込んだとの事。実態の貯水量は平常時より少なく、水のやりくりで苦労しているそうです。冬場に湖底の土砂状況を確認して、浚渫(土砂を取り除く)工事を実施する計画との事ですが、取り出した土砂の持っていく場所がまだ決まらないうちで、このダムは、百年間土砂が溜まっても、機能するように設計されていますが、40年目にして90年分の土砂が溜まってしまいました。今年の豪雨での、四国のダムの緊急放水のようなことが起きないよう、早急な浚渫工事の目途が立つように祈るばかりです。

(福元記)